

がんプロ地域シンポジウム

～地域におけるがん教育とがんプロ～

シンポジウムの主旨：

「がん」教育とは、「がんに対する正しい認識を子供を含む全国民が持つよう教育すること」である。そのためには、教育カリキュラムを作成し、がん教育指導医を中心としたがん教育プログラムによるがん教育の均てん化を図る必要がある。がんプロは大学教育としてプロジェクトを展開することが可能であることから、島根県行政、教育庁と連携することで、現状を把握し、お互いのニーズを確認し、今後、がん教育プロジェクトを推進したい。

日時： 2015年12月21日(月)17:00～19:30

会場： 島根大学医学部附属病院 みらい棟4階ギャラクシー

第1部 基調講演

1. 「がんプロと大学教育としてのがん教育」

島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学 教授 磯部 威

2. 「島根県のがん対策とがん教育の現状」

島根県健康推進課 がん対策推進室 室長 半場 祐子

3. 「がん教育」はじめての一步

大田市立川合小学校 校長 矢田 悦夫

4. 「がん教育とがん哲学外来」

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授 樋野 興夫

第2部 パネルディスカッション

がん教育の均てん化に向けて 一大学ミッションを探る一

コーディネーター：島根大学医学部 内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学 教授 磯部 威

パネリスト：島根県健康推進課 がん対策推進室 室長 半場 祐子

大田市立川合小学校 校長 矢田 悦夫

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授 樋野 興夫

鳥取大学医学部附属病院 がんセンター 助教 大山 賢治

◇主な対象：医師、薬剤師、看護師など診療、教育、研究に携わる全ての医療人および大学院生・学生
その他、ご興味のある方はぜひご参加ください

◇本シンポジウムは ICTを活用し連携大学へライブ配信し双方向で討議いたします。

博士課程選択科目：臨床腫瘍学V(32)、臨床腫瘍学VI(33)、地域がん治療学(37-1)、
がん医療社会学(37-3)、臓器病態学Ⅲ(65)、薬物動態学Ⅰ(70)、感染症学Ⅰ(83)

主催：がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(ICTと人で繋ぐがん医療維新プラン)

順天堂大学、立教大学、明治薬科大学、東京理科大学、岩手医科大学、鳥取大学・島根大学

後援：島根県健康推進課 がん対策推進室

都道府県がん診療連携拠点病院 島根大学医学部附属病院

山陰がん認定医療スタッフ育成インテンシブコース

島根呼吸・感染・がん研究会

お問い合わせ がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 島根大学医学部事務室

電話 0853-20-2576 Fax:0853-20-2580 Mail: ganpro@med.shimane-u.ac.jp